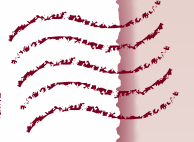
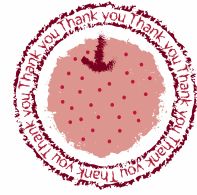




町長コラム

# ベア・パル



## 「ゆく河の流れは絶えず」

「今年の10大ニュースは何ですか」と尋ねられれば文句なく「仙台育英学園の甲子園の優勝です」とお答えします。利府町や宮城県を超えて東北地方全体に希望と夢を与えてくれた、まさしく100年に一度の慶事だと思います。須江監督の「100年間開かなかった扉が開かれました」や「青春は密なんです」は名言として後世に伝えられていくと思います。深紅の大旗が白河の関を超えた瞬間、東北の新時代が来たと涙しました。

しかしながら、東日本大震災以来かもしれませんが、2022年という年は、時代が大きく変わってきている、まさに変革期、歴史のうねりを感じる事件が多くありました。春先にはロシアによるウクライナ侵攻、3月には再びの大きな地震、続く大雨、津波のように押し寄せるコロナウィルスの猛威、夏の参議院選挙では選挙結果よりも安倍晋三元総理の暗殺が衝撃的で、そのインパクトは国内の国葬儀開催のみならず、世界に衝撃を与えました。物価高、インフレ、エネルギー問題などは世界を悩ませています。

こうした厳しい時代にあっても利府町は前向きなシーン

が多くありました。なんといってもトヨタ自動車主催のTGRラリーチャレンジ大会in利府は新たなスポーツ文化の扉を大きく開いた1コマでした。またスポーツ流騎馬も華々しくデビューし、各地域の活動や団体のイベントも徐々に新しい形や表情で戻りつつあります。

時代がひどく混迷しても季節は巡り、春になれば、館山公園の桜は美しく咲き、鳥がさえずり、夏の夜空を見上げれば月は銀色に輝き、秋には梨がたわわと実り、寒い冬には肌を寄せ合う雪の日がきます。世は移ろい、もとの姿を残すものはなく、まさに「ゆく河の流れは絶えずして、しかも、もとの水にあらず」です。この教科書にも掲載されるような大きな時代のうねりの中において、変化、むしろ変化にこそ、希望を見出せるのではないのでしょうか。

「盛者必衰の理をあらわす」しるしとして除夜の鐘に耳をすまし、希望に満ちた新年を待ちわびたいと思います。よいお年をお迎えください。

ゆたか

利府町長 熊谷 大

## 国保・年金だより

問 町民課 国保年金係 ☎767-2340

一人あたりの医療費が、年々増加しています。医療費の増加は国民健康保険税の増加にもつながりますので、上手に病院を受診しましょう。

### かかりつけ医を持ちましょう

かかりつけ医を持つことで、過去の病気の履歴が分かるので、気軽に相談しやすくなり、病気の早期発見につながることもあります。安心して家族の健康を任せられるかかりつけ医を持ちましょう。

### 新型コロナウイルス感染症に係る国民健康保険傷病手当金の対象期間について

利府町国民健康保険の加入者で、給与の支払を受けている方が、新型コロナウイルス感染症の感染に伴う療養のため働くことができなかった場合、申請することにより傷病手当金を受け取ることができます。対象期間は令和4年12月31日までとなります。

### 国民年金付加年金制度について

#### ●国民年金付加年金制度とは

国民年金の月々の定額保険料(令和4年度16,590円)に、付加保険料(月額400円)をプラスして納めると、老後受け取る老齢基礎年金に付加年金が上乘せされます。【付加年金の年間支給額】=200円×付加保険料納付月数

#### ●手続きについて

お近くの年金事務所または町民課国保年金係で手続きができます。

【手続きに必要なもの】 ・年金手帳または基礎年金番号通知書 ・窓口に来庁する方の本人確認書類

別世帯の方が手続きする場合は委任状が必要です。

#### ●付加保険料を納められる方

国民年金第1号被保険者または任意加入者の方が、付加保険料を納めることができます。

国保だより

年金だより